

非常災害時の対策について

本校では、非常災害が発生した場合の基本対策を次のように考えております。保護者の皆様にはその趣旨をご理解いただき、ご協力いただけるようお願いいたします。

◆風水害が予想される場合

児童が学校にいる場合は原則として緊急一斉下校

- ・今後、風雨が激しくなると予想される時には、その時点で一斉下校とする。
- ・下校時に風雨の激しい時には学校で待機、おさまったら一斉下校とする。

※一斉下校の際には、職員が地区要所に立ち、児童の安全を図る。

児童が自宅にいる場合は自宅待機とし、学校連絡メールの指示に従う

・朝6時30分の時点で藤沢市に、大雨・洪水・大雪・暴風・暴風雪のいずれかの警報が発令されている場合は自宅待機とし、登校時刻等については、学校連絡メールで連絡する。6時30分以降に警報が解除された場合でも、学校連絡メールの指示に従って行動する。

※学校連絡メールを登録されていない方へは、学級担任が電話で連絡します。

※当日はご家庭の判断で遅れることがあっても、遅刻にはなりません。

特記事項

- ★保護者が学校に向かう場合は、児童との行き違いを避けるためにも、登下校の道をご利用下さい。
- ★普段から非常災害時に備えて、通学コースや留守の場合の事など「我が家の場合」をご家庭で話し合っておいて下さい。
- ★学校への問い合わせの電話はお控え下さい。

藤沢市に警報がでているか確認するには

- ① 地デジが見られる場合
d NHKデータ放送（dボタンを押す）
>コンテンツ「気象情報」「あなたの街の天気」警報注意報で確認
- ② インターネットが見られる場合
・藤沢市のホームページ>防災インフォメーション>警報注意報で確認
・日本気象協会 tenki.jp > 警報注意報 > 神奈川 > 藤沢市で確認
- ③ 六会小のホームページ > 藤沢市気象警報確認ホームページ

災害時、学校からの連絡方法

- 学校連絡メール
- ホームページ(更新できない場合があります)

(万が一、学校連絡メールが使用不可な場合のみ電話連絡網を使用します。)

◆大地震発生時等

震度5弱以上

児童が学校にいる場合は引き渡し

- ・保護者（または代理人）は歩いて学校に迎えに行き、児童を引き取る。
- ※校外学習等で、児童が学校に戻るのに時間がかかる場合は、最寄りの地域の災害対策本部の指示に従って行動しています。
- ※震度5弱未満でも、停電、交通機関の停止など、状況によって、児童を待機させ、引き渡しを行う場合もあります。

児童は、保護者の引き取りがあるまで、学校でお預かりします。

児童が登下校の途中の場合は学校へ向かう

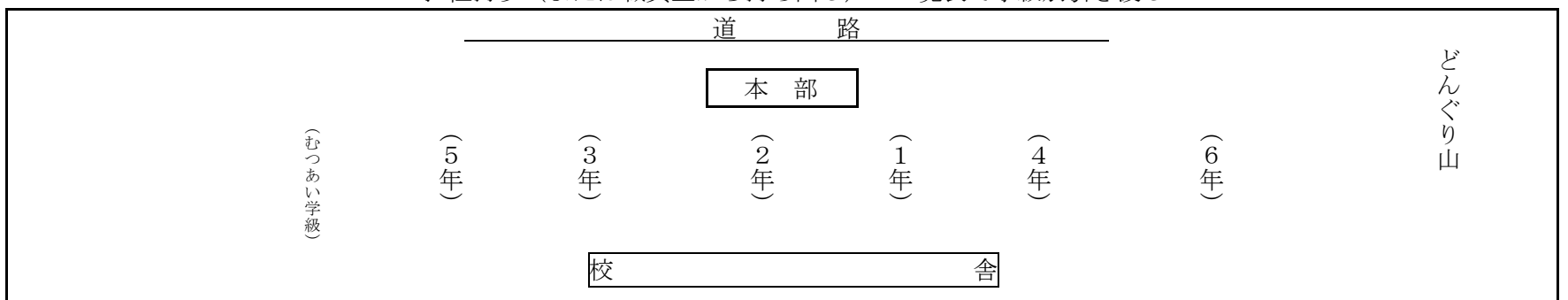
- ・原則として児童は学校に向かう（家が近く、親が在宅のみ家に向かう）
- ・職員は児童を集め人数を確認し、保護者の引き取りを待つ。
- ・保護者は児童の登下校の道を通って、歩いて学校へ迎えに行く。

児童が自宅にいる場合は休校

- ・追って連絡があるまで休校となるので、登校させない。

【児童引き渡し場所】・・・ 六会小学校（原則としてグラウンド）

担任持参（または職員室から持ち出し）の一覧表で学級別引き渡し



すみやかに行動してください

家族で話し合っ、『我が家の場合』をメモしておきましょう。また、児童が代理人の名前を言えるように、家庭で練習しましょう。

「こんな場合は？」	「こうするんだよ」
①家が留守、そのときどうする？	
②家の人以外で頼りになる人は？(できれば近所の方)	
③困った時の緊急連絡先は？	
④家以外の待ち合わせ場所(広域避難場所など)	
⑤家の人学校に迎えに行けない時、代わりに迎えに来ってくれる人(代理人)は？	この人はわたし(ぼく)の代理人の()さんです。

一年間使用します。見やすい所にお貼り下さい